

# 今年も西山にアサギマダラがやってきた!!

日高町の西山は、アサギマダラが南下移動する際の休憩ポイントとなっています。町では「西山アサギマダラの谷」を令和3年に整備し、以降アサギマダラが好きなヒヨドリバナ属のフジバカマの植栽を行なっています。早い年では9月下旬頃にその姿が見られ、10月の中旬から中旬にかけてピークを迎え、11月の中旬頃まで見ることができます。

## アサギマダラとは？

アサギマダラ(*Parantica sita*)は、タテハチョウ科マダラチョウ亜科に属し、前翅の長さが40～60mmの大型のチョウで、その名が示すように浅葱色(淡い水色)のまだら模様をした美しいチョウです。

アサギマダラは「旅する蝶」とも言われ、日本列島を春には北上し、秋には南下するという大規模な季節移動をしながら、世代交代を繰り返しています。このため、全国各地でアサギマダラの「マーキング調査」が行なわれています。



フジバカマが満開のアサギマダラの谷



マーキングされたアサギマダラ

## マーキング調査とは？

マーキングとは、アサギマダラの翅に「印」を付けることです。マークしたことによって、そのアサギマダラが別の場所で捕獲されたとき、いつ・どこで・だれがマークしたのかが分かり、移動距離・移動日数・寿命などがわかるようになります。



## アサギマダラはどれだけ飛ぶの？

アサギマダラは、春に北上、秋に南下する習性があり、日本や台湾、韓国などに生息しています。約2,500kmの距離を移動することが確認されており、世界で2番目に長距離を移動するチョウとして知られています。

## 西山アサギマダラの谷への行き方

西山アサギマダラの谷は西山ピクニック緑地付近に整備されています。ピクニック緑地の手前に右記看板を設置していますので、矢印の方向に進んでいくとアサギマダラの谷が見えてきます。

※車では侵入できませんのでご注意ください



# 11月 November

# 暮らしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
粗大ごみ1の地区…田杭・阿尾・産湯・小坂 粗大ごみ2の地区…比井・津久野・小浦・方杭・小杭・柏					1	2
3 文化の日	4 振替休日	5	6 複雑ごみ 1歳6か月児健診	7	8	9
10 粗大ごみ1	11	12 子育て広場 ふれあいセンター 9:30~11:00	13 資源ごみ	14	15	16
17 粗大ごみ2	18 心配事相談 P13	19 おはなしの会	20 小型プラスチックゴミ	21 3歳児健診	22	23 勤労感謝の日
24	25 運動教室 中央公民館 10:00~	26	27 資源ごみ	28	29	30

※気象警報等が発表されたときは、中止または延期になる場合があります。

広告 町収入の一部とするため、有料広告を掲載しています。

# 日高町敬老会が開催されました！



9月27日(金)、日高町農村環境改善センターにおいて、高齢者を敬愛し、長寿を祝う日高町敬老会が開催され、町内の60歳以上のおよそ300人が集まりました。

第1部では、松本町長が「これからもお元気で末永く楽しく暮らしていただけるよう、住みよいまちづくりを目指して努力します」と式辞を述べ、小川光男さんが老人福祉活動功労者、川上泉さんが敬老篤行者、紀州日高のメンバー野田善啓さん、酒井光雄さん、花光ヒサ子さん、橙さざよさんが模範老人で表彰され、松本町長から感謝状と記念品が贈られました。

第2部では、仁支川峰子さん、高道さん(狩人)、三善英史さん、北原ミレイさんと劇団紀州による歌謡舞踏ショーで盛り上がりました。



## TOWN information

■町の人口と世帯■  
令和6年9月30日現在

人口	7,957人 [+3]
男	3,812人 [+5]
女	4,145人 [-2]
世帯数	3,351戸 [+5]

**日高町民憲章**  
人が町をつくり町がひとをつくる

- 一 恵まれた自然を大切にし快適で住みよい町をつくります
- 一 歴史と伝統を愛し心豊かな町をつくります
- 一 スポーツを楽しむ健康で明るい町をつくります
- 一 知恵を出し汗を流し活力ある町をつくります
- 一 故郷に誇りを持ちふれあいを大切にする町をつくります

